

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

病院組合ニュース

13. 4. 12 No.68

愛知県病院事業庁職員組合

〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-3-2

愛知県自治センター内

電話(052)954-6882 FAX(052)972-0649

メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp

県職連合フレッシュセミナー開催

新しく仲間になりました!



4月2日、アイリス愛知で、今年度の新規採用者を対象に「フレッシュセミナー」を開催しました。先輩や新しい仲間との懇談、ビンゴゲームで楽しいひととき

フレッシュ

医療関係のフレッシュセミナーが4月2日(火)、アイリス愛知で開催されました。

研修終了後に看護師、現業職員の新規採用者70名ほどが参加し、立食で食事をしながら、本部役員、分会役員、職場代表から組合、仕事の内容などに話が弾んでいました。

今回は県立病院を「就職先に選んだ理由」「選ばなかった理由」「どのような職場を望むか」などについて聞

(2面へ続く)

き取りをしました。

県立病院を選んだ理由は？

- ① 看護実習で雰囲気良かったから
- ② 自分の学びたい診療だから

知人友人が県立病院を選ばなかった訳は？

- ① 専門病院だから
- ② 実習でつらい思いをしたから

小児「精神」と比べると「がん」の看護を希望する人が年々少なくなっているような感じがありました。「雰囲気良かったから」と答えた病院はあつた。

働きたいと思う職場な？

- ① 人間関係が良い職場
- ② 雰囲気が良い病院

人間関係・雰囲気が良い職場と多くの新規



採用者が答えています。コミュニケーションがしっかりできていない職場では「就職しても長く働き続けられないかも」と職場の雰囲気を心配する新規採用者も多数いました。

今年度から試行される「人事評価制度」により改善されるかもしれないですが、職種間のつながりももっと良くすることも必要ではないでしょうか。県立病院を選んだ理由で「彼氏」が愛知県の〇〇市にいるからと



分会新入組合員歓迎会開催

各分会では、新入組合員を対象とした歓迎会が行われています。中央病院は4月9日、愛知病院は4月11日、小児センターは4月13日に開催し、新入組合員が参加し、分会役員と楽しく交流をはかりました。



答えた新規採用者の方：「仕事」と同様に頑張ってください。

組合来訪

(新任あいさつ)

- ▼病院事業次長 樋口 光男
- ▼管理課長 小松 広侍
- ▼経営課長 後藤 輝夫

(退任あいさつ)

- ▼病院事業次長 中村 和重
- ▼病院事業庁管理課長 深尾 敏明
- ▼病院事業庁経営課長 河合 信広
- ▼知多県税事務所長 加藤 輝美

経営改善推進委員会で「第2次県立病院経営中期計画(案)」(平成25年度から28年度)が示されました。

取組方針

- 1 高度・先進的な専門医療の提供
- 2 信頼と満足感に溢れる良質な医療の提供
- 3 専門医療及び政策医療に従事する医療者の育成
- 4 確固たる経営基盤の確立

育児短時間勤務の利用

【斉一型】

	1週間の勤務時間数	利用者数
①	19時間 35分	2
②	23時間 15分	1
③	24時間 35分	5

【不斉一型】

	1週間の勤務時間数	利用者数
①	19時間 25分	1
②	19時間 35分	1
③	23時間 15分	1
④	24時間 35分	5

今年度から病院事業庁でも育児短時間勤務の制度がスタートしました。昨年7月では25名の職員が仮請求の申請をしましたが、4月からの利用者は16名となっています。

制度を利用される組合員の状況などについては、今後も調査等をしていきたいと思ひます。

